

戦後
80周年
記念企画

南風原町劇団「海」第7回海開き

～ブラジル移民 與那嶺清照物語～

決意はかたく、パンはやわらかく

場所:南風原町立中央公民館黄金ホール

料金
一般1,000円
高校生以下500円
(学生証提示)



ブラジルの
菓子王!
宮城いちゆ



2025

2/22(土) 18:00開演(17:30開場)
2/23(日) 14:00開演(13:30開場)

[チケット取扱・問い合わせ]

はえばる観光案内所 098(882)6776(10時～16時)火 水休

南風原町観光協会 098(851)7273(9時～17時)土日祝休

脚本:舞歩 脚色・演出:仲座 健太 主催:一般社団法人南風原町観光協会

フライヤーデザイン:與那嶺 康貴(宇宮城)



MUITO
OBRIGADO!
PANCO

南風原町移住隊

GEKIDAN UMI

~Yonamine Kiyoteru~



今から約100年前、当時の沖縄はとても貧しく、食べるものにも困っていました。

そこで人々は生活の安定を求め、**一攫千金**を求め、海外へと飛び立ちました。

南風原からも海外へ**移民**した方々が大勢います。

故郷を離れ、言葉もわからない異国の地で故郷を思いながら苦勞を重ねた我々の先人達。

1937年、昭和12年に南風原から家族でブラジルに移民し、時に困難に巻き込まれながらも

真っ直ぐな強い想いを胸に秘めて、ブラジルで知らない人はいないほどの**パン屋**さんを

一代で築き上げた、**南風原町宮城**出身の方をご存知ですか？

その男の名は「**與那嶺清照**」。

劇団「海」第7回目の海開きは、新メンバーを加えてますます個性豊かに！

今回も歌、ダンス、伝統芸能、紙芝居、殺陣が物語の中にふんだんに織り込まれ、

他にはない南風原のための舞台に仕上がりました！



共催：南風原町、南風原町商工会、南風原町社会福祉協議会、ウルトラマンの脚本家 金城哲夫のふるさと南風原町住民会議

後援：南風原町教育委員会、南風原町 PTA連絡協議会、南風原町青年連合会、南風原町老人クラブ連合会、島尻青年会議所

琉球新報社、沖縄タイムス社

協力：FECオフィス、劇団「海」運営委員会